

横川っ子だより



感謝・感激・横川小

「卒業」という言葉を耳にする時期となりました。6年生の教室には、卒業までの日めくりカウントダウン・カレンダーが掲げられています。卒業まであと何日・・・卒業を間近に控えた6年生に、担任の先生から、「学校や在校生へどんな気持ちを表したいか」と投げかけられました。6年生は、「感謝の気持ちを伝えたい」と答えていました。

6年生を送る会で、6年生は、「感謝・感激・横川小」を表しました。そして、在校生もまた6年生にたくさんの感謝の気持ちを届けました。



★1年生は、「6年生 大好き!!!」を表しました。ペア学年として、6年生に遊んでもらったり、給食や掃除の手伝いをしてもらったりして、1年間、たくさん関わってくれた大好きな6年生に感謝の気持ちを込めて、元気いっぱい踊りました。

★2年生は、「I love 6年生」を表しました。6年生が大好きでしかたない気持ちを、6年生のために捧げる応援の舞にして披露しました。

★3年生は、「平成へJUMP」を表しました。令和から平成にタイムスリップして、6年間で流行ったものを発表し、懐かしんでもらいました。

★4年生は、「横川小 one team」を表しました。6年生と私たちは、これからもずっと「ワンチーム」という思いを込めて、力強く歌って踊りました。

★5年生は、「ハロー・シャイニングブルー」を表しました。6年生の新しい門出を応援する気持ちを込めて、心に響く歌声を披露しました。

6年生は、最高学年として、また横川小学校の原動力として、クラブ活動や委員会活動、運動会や横川祭りなどの行事で、「横川の伝統をつなぐ」「6年生と在校生がつながる」「6年生の思いを在校生につなげる」ことをがんばってくれました。6年生から在校生へ校旗を引き継ぐ瞬間、在校生の背筋がピンッと伸びて、静かな緊張感に包まれました。特に、5年生は、「次は、私たちの出番」と、やる気に満ちた姿勢

卒業までのカウントダウン、1日1日の大切さを実感できる時です。6年生は、学校や在校生へどんな気持ちを表したいですか。在校生は、6年生へどんな気持ちを伝えたいですか。その気持ちの歩み寄りが、やさしい心・大きな夢を育みます。

